

鶴川第三小学校の統廃合計画の見直しを求める請願

【請願趣旨】

2021年3月26日、「町田の新たな学校づくり審議会」は、町田市立学校の統廃合について最終答申をまとめました。その結果、2026年に鶴川第二・三・四小学校の統廃合を行い、現在の鶴川第三小の児童は、鶴川第二・四小学校に分かれ統合されることとなります。統廃合に伴う新校舎の完成予定は、2029年度です。

・国の小学校学級数の基準では、1校12学級以上（1学年2学級以上）を標準としており、今回廃校予定となる鶴川第三小学校他2校においても、17年後の2040年でもこの基準を満たしています。

・統廃合するにあたり、鶴川第三小の子どもたちを2026年度から2校に分けることとなります。その移動に伴う子どもたちの心の負担や大変さは計り知れません。

・鶴川第三小は、団地の中にある小学校であり、大きな公園、スポーツ広場、鶴川図書館がつながっており、なにより安全に通えます。統廃合により、通学路が延び、危険個所となっている交差点を通ることは、子どもが安全に通う権利を十分に確保できず、保護者の不安にもつながります。

・子どもに関わることは、当事者である子どもたちの声を聞くことを求めます。住民の様々な意見や要望に対して行政の真摯な対応を希望します。

上記4点のことから、以下の項目を請願いたします。

【請願項目】

鶴川第三小学校の廃校と鶴川第二・第四小学校との統廃合計画の見直しを求めます。